

第33回 宮城県災害対策本部会議 議事要旨

1 日 時

平成23年3月26日 10時00分

2 場 所

県庁行政庁舎4階 庁議室

3 配付資料

第33回宮城県災害対策本部会議資料

4 議事要旨

○阿久津内閣府大臣政務官

・ボランティアを希望する方たくさんいらっしゃるが、現在待ってもらっている状態。総括するシステムは作ったが、まだガソリンがない。ずっと自衛隊に頼るわけには行かないので、タイミングを計って行きたい。

○小野寺危機管理監

- ・死者5,983名, 行方不明者6,240名。
- ・避難者相談ダイヤルは、昨日3,308人の問い合わせ。名前が確認されたのが639人, 19%。
- ・県の防災ヘリが水没し、川崎重工様からヘリを無償で貸与するという申し出があり、明日が納期。
- ・ガソリンスタンドでのトラブルが急増しているが、マスコミの皆様から緊急車両優先ということで広報していただきたい。

○仙台管区气象台

- ・低気圧が発達し、冬型の気圧配置。天気の方は回復してくるが、今日夕方にかけて北西の風が強まる。最高気温は7度。平年より4度低い。明日朝の最低気温はマイナス2度前後。
- ・週間予報によると29日ごろから気温の方は平年並みに戻る予定。
- ・高潮警報については、本日昼頃をもって解除の予定。
- ・余震活動、昨夜20時36分、宮城県沖を震源とするM6.2の地震があった。最大震度4。
- ・まだ引き続き余震があるので警戒していただきたい。

○今野総務部長

- ・変更なし

○佐藤企画部長

- ・仙台市バスは、28日より6時30分から20時30分の間、通常ダイヤで運行。
- ・愛子バスは、仙台～錦ヶ丘間で28日から増便運行。

○小泉環境生活部長

- ・福島第一原発事故の相談窓口件数2,003件。放射能のモニタリング調査は、いずれも基準値以下で影響なし。

○岡部保健福祉部長

- ・福祉施設入居者の死者が9名増加、職員の死者も10名増え、行方不明者は37名増えている。
- ・精神科の患者6名を3病院に移転搬送している。
- ・社会福祉施設等について1,000名の派遣が可能と厚労省から回答を得ている。

- ・保健師，心のケアチームチーム数が増加している。
- ・メーカーから歯ブラシや歯磨き粉を支援していただいている。
- ・本日からOT・PT（作業療法士，理学療法士）活動開始。
- ・ベビーフードのルートを確認したので，30日以降に発送予定。
- ・ボランティアは，約800人が活動している。
- ・仮設住宅について，市町村に説明会実施，早いところは3月22日から意向調査を実施している。今後は手薄な沿岸北部で人員体制の確保を急いでいる。
- ・生活福祉資金として，当座の生活費無利子10万円貸し付けを，仙台市内の3箇所
で受け付け開始。沿岸市町については体制が整い次第実施。全国の社会福祉協議会から
応援をいただいて体制を整えている。

○河端経済商工観光部長

- ・出光興産から，灯油ドラム缶600缶，ポリタンク6，000個ご提供いただ
いている。今日，自衛隊の協力で灯油230缶，2，300個を被災地に搬送予定。
- ・塩竈港の使用許可が出た。明日5,000キロリットルのタンカーが2隻入って，合
計7,000キロリッターの燃料が入る。

○千葉農林水産部長

- ・被害額約475億円うち津波被害額約417億円。
- ・畜産関係被害，7割程度えさの供給が不足している状況。牛については半分。

○橋本土木部長

- ・松島公園線松が島橋は自衛隊のおかげで通行可能となった。

- ・ 重大損傷箇所である豊里大橋について29日から応急工事に着手，相馬・亘理間の高浦橋は調査中。

- ・ 土木部所管の海岸施設を航空写真及び現地調査により確認。堤防・護岸，陸閘（りくこう）の嵩上げが必要となる可能性が大きい。

- ・ 気仙沼港の測量完了，供用開始。

- ・ 流域下水道は改善の方向に向かっているが，仙台地区の水道供給が始まるので，今後も対応必要。

- ・ 応急危険度判定は内陸部を中心にやってきたが，今後は浸水地域もやっていかなければと思っている。

○竹内警察本部長

- ・ 3月25日午後9時現在，収容遺体数6,333体。25日の収容数236体。

- ・ 引渡は4,285体で引渡率は68%，2,000体ほどしか安置所にはないはずだが，実際には3,300体ほど残っている。1,200体は土葬火葬できずに残っているので，作業が進むように願っている。

- ・ 推察される氏名リスト769名は徐々に確認されている。

- ・ 遺体収容作業の現場は瓦礫の除去などで困難を極めている。石巻市河北町大川地区で冠水がひどい。なかなか活動がスムーズに行かない。

○消防庁

- ・ 緊急消防援助隊は1,989名で活動している。

○海上保安庁

- ・昨日、宮城県沖で捜索したが行方不明者の発見には至っていない。
- ・漂流船、全体で245隻、生存者がいないことを確認している。21隻を回収、15隻引渡が済んでいる。
- ・仙台塩竈港の航路標識が、14機壊れている。11機は復旧。
- ・本日、船舶54隻、航空機19機、潜水は牡鹿半島で実施予定。

○東北電力（株）

- ・停電状況、昨日18時現在、122,756戸。停電率9%。昨日から約1,400戸停電解消。主に気仙沼の変電所出来たので、気仙沼市南部、本吉町が一部復旧している。

○東北経済産業局

- ・ガソリンの供給の見通しについては、元売り業者からの情報だと、タンクローリーからの供給がメイン。西日本、中部圏、首都圏から増強しており、来週には震災前の台数になる。秋田、青森から輸送することもあり、台数がそろっても効率は悪い。

- ・ガソリンスタンドの営業状況、電話調査では東北全体で3,860店のうち1,600店、宮城県で100くらい営業していると回答があったが、実際には200店との情報もある。すごい行列で電話に出られない状況のようだ。

○小林教育長

- ・児童生徒、教職員の確認された死者数がだいぶ増えている。残念な状況。
- ・年度末の人事異動について昨日公表する予定だったが出来なかった。今日の午後

公表する予定。

○千葉病院局長

- ・岩沼に医療支援チームを派遣予定。

○伊藤企業局長

- ・仙台の錦ヶ丘，芋沢の受水地点に送水を開始している。
- ・給水車への給水は1，120 t程度。最近少し数字が落ちている。

○村井災害対策本部長

次回は3月27日10時に開催する。